

VHF/UHF 帯に導入を計画又は想定している具体的システムの 提案募集の結果について

1 提案募集の概要

情報通信審議会情報通信技術分科会における審議に資するため、総務省において、VHF/UHF 帯のうち、地上アナログテレビジョン放送終了後の利用方法の具体化が必要な周波数帯において、具体的に計画又は想定している電波利用システムについて、広く提案を募集。

2 提案募集の対象

VHF/UHF帯（ただし、90-108MHz、170-222MHz及び710-770MHz（※）の周波数帯に限る。）において、2011年7月25日以降（710-770MHz帯においては、2012年7月25日以降）を目途として、具体的に計画又は想定している電波利用システムの概要、その具体化に必要な周波数帯及び周波数幅等

※710-722MHzの周波数帯については、「周波数割当計画」（平成12年郵政省告示第746号）において、「放送業務によるこの周波数帯の使用は、2006年7月24日までに見直しを行う。」と規定。

3 募集期間

平成 18 年 3 月 27 日（月）～4 月 27 日（木）18 時必着

4 得られた提案の概要（詳細は参考資料 2 及び参考資料 3 参照）

（1）提案者数 100者

【内訳】

通信事業者(8) 放送事業者(17) 国・自治体(4) 業界団体(20) メーカー(21)
公益企業(2) その他企業(16) 大学・研究機関(9) 個人(3)

（2）提案件数 149件（周波数帯を区別した場合は181システム）

【主な提案システム（例）】

自営通信システム(69) ITS 関連システム(14) 電気通信システム(11)
デジタル放送(44) アナログ放送(6) その他(37)